

光が丘第一小学校・光が丘第二小学校 統合準備会だより

このお知らせは、「光が丘第一小学校・光が丘第二小学校統合準備会」の協議内容等について、保護者や地域の皆さまへお知らせするために発行しています。6月27日（金）午後6時から、光が丘第一小学校の会議室にて、統合準備会（第2回）を開催しました。今回は、その協議内容と統合に向けた交流活動の様子をお知らせします。

統合新校の大規模改修工事について協議

統合を契機に、統合新校の位置となる光が丘第一小学校の大規模改修工事を行います。事務局から大規模改修工事の概要（素案）について、次のとおり説明がありました。また、工期や教室の配置などの工事の基本項目については、次回の統合準備会でとりまとめる予定です。

● 大規模改修工事の基本的な考え方

- ・ 統合時に必要となる改修工事を行います。具体的には、普通教室の改修工事、校名・校章の変更に伴う改修工事などです。
- ・ 今後、小学校として長期間使用するのにふさわしい内容の改修工事を行います。
- ・ 工期は、統合前年の平成21年7月から22年12月までを予定しており、学校の運営を続けながら改修工事を行います。
- ・ 平日の放課後、土日・祝日、三季休業中を中心に改修工事を行い、騒音、振動、粉じん等については児童の教育環境に支障のないよう十分に配慮します。



● 大規模改修工事の主な項目

- ・ 校舎については、屋上防水、外壁改修、内装改修、トイレ改修、普通教室冷房化、電気設備工事、機械設備工事、外構工事などを行います。
- ・ 体育館については、床改修、外壁改修などを行います。
- ・ プールについては、水槽改修、プールサイド改修などを行います。
- ◆ 各委員から主に次のような意見・要望が出されました。
 - ・ 現状維持ではなく、両校の児童が夢と希望を持てるような学校に改修してほしい。
 - ・ 改修にあたっては、エコスクール化など新しい考え方を取り入れるべきだ。また、省エネ型の蛍光灯の使用、外断熱の採用、トイレの洋式化を検討してほしい。
- 環境配慮という点では、緑のカーテンや屋上緑化を、区全体の取組みとして進めている。また、トイレの洋式化も、積極的に取り入れていく。（事務局）
- ・ 耐震診断とアスベストの事前調査を実施してほしい。
- 光が丘第一小学校は、新耐震基準に基づいて建設されたため、耐震診断の必要はないが、ご要望として受け止める。また、アスベストについては、従来から、法令に基づき適切な処理を行っている。ご安心いただきたい。（事務局）
- ◆ 今回出されたものを含めて意見をとりまとめ、次回の統合準備会で引き続き協議します。

閉校に伴う歴史の保存方法について協議

光が丘第一小学校と光が丘第二小学校が円滑に統合するためには、両校が対等の関係で統合する必要があります。そのため、学校の歴史や児童数にかかわらず、22年3月末に両校をともに閉校し、22年4月、新たな名称の新たな小学校として開校します。

統合準備会では、両校の閉校に伴う歴史の保存方法について協議しました。まず、過去に統合を実施した他区の歴史の保存方法（統合記念室や記念碑の設置、卒業記念作品の取り扱い）について、事務局から説明がありました。

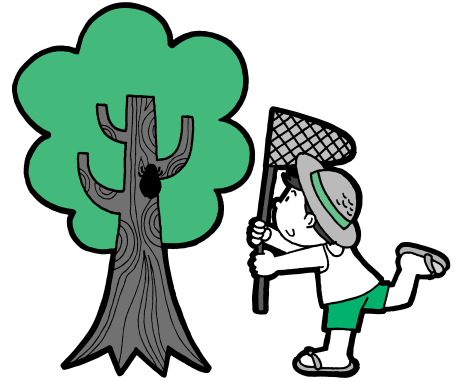
◆ 委員から主に次のような意見が出されました。

・ 光が丘の小学校8校を閉校するので、8校全ての歴史を1か所にまとめて保管したらどうか。

⇒ ご要望として受け止める。（事務局）

・ 校歌のレリーフなどは、校舎内ではなく屋外に保管したらどうか。

◆ 歴史の保存方法については、次回以降も引き続き協議していきます。



統合に伴う交流活動の様子

光が丘第一小学校と光が丘第二小学校では、児童が円滑に統合を迎えられるように両校合同で交流活動を実施し、児童の交流を進めています。両校では、6月6日（金）に光が丘第二小学校の体育館にて、全学年合同の演劇鑑賞教室を実施しました。



低学年は、「オズの魔法使い」を鑑賞しました。



高学年は、「注文の多い料理店」を鑑賞しました。

◆ 今後も適宜、両校の交流活動の様子をお知らせいたします。

統合準備会事務局

練馬区教育委員会 学校教育部 新しい学校づくり担当課
TEL：03-5984-1034 FAX：03-3993-1196

ホームページアドレス

<http://www.city.nerima.tokyo.jp/gakkou/atarasi/atarasi.html>

※統合準備会の要点記録は、各学校および新しい学校づくり担当課（区役所本庁舎12階）で閲覧できます。また、新しい学校づくり担当課のホームページでもご覧になれます。

※今回の要点記録は、次回開催日以降に公開します。

